

核兵器に使われる恐れがある
世界の核物質データ 2015.3



1948-9 1938-9

高濃縮ウラン1,349.5トン：広島原爆 21,086発分(64kg/発)

分産ブルトニウム 500.4トン：長崎原爆 83,396発分(6kg/発)

104,482
発分

・「核物質」は核兵器に使用可能な核分裂性物質で、高濃縮ウランと分離プルトニウムを指す。

・非核保有国の核物質の量については、日本の分離プルトニウム以外は各国の合計のみ表示。

※世界地図はデザインとして描かれている為、正確ではありません。※データは2013年末現在

核兵器廃絶長崎連絡協議会(PCU-NC)/長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)/詳しいデータは：<http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/datebase/nuclear0/fms>